



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月5日

上場会社名 グローリー株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6457 URL <http://www.glory.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾上 広和

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 経営管理本部長 (氏名) 田中 修

TEL 079-297-3131

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	126,974	22.6	8,571	17.1	9,208	19.5	4,971	36.4
24年3月期第3四半期	103,579	4.1	7,320	△1.1	7,706	△1.0	3,646	△17.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 12,602百万円 (248.6%) 24年3月期第3四半期 3,614百万円 (△5.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	75.69	—
24年3月期第3四半期	55.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	308,588	162,964	52.3	2,458.68
24年3月期	205,244	153,333	74.0	2,312.33

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 161,504百万円 24年3月期 151,891百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	20.00	—	22.00	42.00
25年3月期	—	21.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	185,000	25.9	14,500	28.6	13,500	13.4	7,500	20.1	114.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

GLORY Global Solutions Ltd.
Talaris Topco Limited
新規 5社 (社名) Talaris Midco Limited 、 除外 1社 (社名)
Talaris Holdings Limited
Talaris Limited

(注)詳細は、【添付資料】P. 3 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、【添付資料】P. 3 「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	68,638,210 株	24年3月期	68,638,210 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	2,950,731 株	24年3月期	2,950,450 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	65,687,640 株	24年3月期3Q	65,687,858 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
連結経営成績に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興需要に加え、昨年末の政権交代に伴う金融緩和策への期待による円安基調への転換や株価回復など明るい兆しはあるものの、個人消費の停滞や欧州債務問題の長期化等による世界経済の減速懸念は続き、依然として景気の先行きは不透明な状況にあります。

こうした状況のなか、当社グループは、平成24年4月からの3ヶ年を計画期間とした『2014中期経営計画』の初年度として、“長期ビジョン達成に向けた成長戦略推進と収益力強化”を基本方針に、「事業戦略」、「機能戦略」、「企業戦略」の各戦略を展開してまいりました。なお、当社は、平成24年7月10日付で、英国の子会社であるGLORY Global Solutions Ltd.を通して英国Talaris Topco Limitedの買収を完了し、第2四半期連結累計期間より、GLORY Global Solutions Ltd.及びその子会社を連結対象としております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、126,974百万円（前年同期比 22.6%増）となりました。このうち、製品及び商品売上高は、91,399百万円（前年同期比 16.7%増）、保守売上高は、35,575百万円（前年同期比 41.0%増）でありました。利益につきましては、営業利益は、8,571百万円（前年同期比 17.1%増）、経常利益は、9,208百万円（前年同期比 19.5%増）、四半期純利益は、4,971百万円（前年同期比 36.4%増）、また四半期包括利益は、12,602百万円（前年同期比 248.6%増）となりました。

セグメント別にみますと、次のとおりであります。

(金融市場)

主要製品であるオープン出納システムの販売は、従来タイプが低調であったものの、中小規模店舗向けのコンパクトタイプが順調でありました。また、窓口用紙幣・硬貨入金機や多能式紙幣両替機の販売は、更新需要を捉え順調であり、市場全体としては前年同期並みの販売でありました。

この結果、当セグメントの売上高は、30,338百万円（前年同期比 1.5%増）、営業利益は、2,450百万円（前年同期比 21.8%増）となりました。

(流通・交通市場)

警備輸送市場向け売上金入金機や店舗入出金機の販売は好調でありましたが、主要製品であるレジつり銭機の販売は大口需要の減少により低調であり、市場全体としては前年同期並みの販売でありました。

この結果、当セグメントの売上高は、20,729百万円（前年同期比 3.7%増）、営業利益は、2,186百万円（前年同期比 12.3%減）となりました。

(遊技市場)

主要製品であるカードシステム等の販売は堅調であったものの、会員管理システムの販売が低調であり、市場全体としては前年同期並みの販売でありました。

この結果、当セグメントの売上高は、19,736百万円（前年同期比 0.3%減）、営業利益は、1,491百万円（前年同期比 1.6%増）となりました。

(海外市場)

紙幣入金整理機や新製品である窓口用紙幣入金機が好調に推移するとともに、Talaris Topco Limitedの買収により、前年同期に比べ、販売は大幅に増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、45,307百万円（前年同期比 92.7%増）、営業利益は、2,355百万円（前年同期比 53.2%増）となりました。

その他の事業セグメントにつきましては、売上高は、10,862百万円（前年同期比 4.4%増）、営業利益は、88百万円（前年同期は189百万円の営業損失）となりました。

上記金額には消費税等は含まれておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は、平成24年7月10日付で、Talaris Topco Limited（以下、「タラリス社」）の株式取得を目的として設立した特別目的会社 GLORY Global Solutions Ltd.を通して、タラリス社の全発行済株式を取得いたしました。

上記2社とタラリス社の100%子会社3社（Talaris Midco Limited、Talaris Holdings Limited 及び Talaris Limited）を含めた5社について、資本金の額がそれぞれ当社の資本金の額の100分の10以上に相当するため、当社の特定子会社となりました。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ57百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,332	50,452
受取手形及び売掛金	34,842	36,248
有価証券	21,355	7,203
商品及び製品	12,932	20,595
仕掛品	7,043	8,057
原材料及び貯蔵品	6,389	8,329
その他	8,959	10,049
貸倒引当金	△298	△432
流動資産合計	133,556	140,502
固定資産		
有形固定資産	33,599	35,383
無形固定資産		
顧客関係資産	—	28,296
のれん	3,006	68,498
その他	3,998	7,384
無形固定資産合計	7,004	104,179
投資その他の資産		
投資有価証券	16,448	15,725
その他	14,662	12,825
貸倒引当金	△27	△26
投資その他の資産合計	31,084	28,524
固定資産合計	71,688	168,086
資産合計	205,244	308,588
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,984	19,061
短期借入金	11,046	64,612
未払法人税等	1,470	2,462
賞与引当金	3,839	2,484
その他の引当金	139	70
その他	12,187	20,125
流動負債合計	44,668	108,816
固定負債		
退職給付引当金	2,902	3,541
長期借入金	—	22,930
その他	4,339	10,336
固定負債合計	7,242	36,808
負債合計	51,910	145,624

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,892	12,892
資本剰余金	20,629	20,629
利益剰余金	125,858	128,154
自己株式	△5,815	△5,816
株主資本合計	153,565	155,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△206	△225
為替換算調整勘定	△1,468	5,869
その他の包括利益累計額合計	△1,674	5,643
少数株主持分	1,441	1,460
純資産合計	153,333	162,964
負債純資産合計	205,244	308,588

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	103,579	126,974
売上原価	64,592	76,744
売上総利益	38,986	50,230
販売費及び一般管理費	31,666	41,658
営業利益	7,320	8,571
営業外収益		
受取利息	264	243
受取配当金	290	249
為替差益	—	846
その他	266	294
営業外収益合計	821	1,633
営業外費用		
支払利息	118	432
ブリッジローン手数料	—	455
為替差損	204	—
その他	113	109
営業外費用合計	435	997
経常利益	7,706	9,208
特別利益		
固定資産売却益	8	2
投資有価証券売却益	19	—
その他	8	7
特別利益合計	36	9
特別損失		
固定資産除却損	—	127
投資有価証券評価損	228	45
減損損失	—	62
その他	127	14
特別損失合計	356	249
税金等調整前四半期純利益	7,386	8,968
法人税等	3,403	3,681
少数株主損益調整前四半期純利益	3,983	5,287
少数株主利益	337	315
四半期純利益	3,646	4,971

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,983	5,287
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24	△19
為替換算調整勘定	△393	7,334
その他の包括利益合計	△368	7,315
四半期包括利益	3,614	12,602
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,376	12,289
少数株主に係る四半期包括利益	237	312

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金融市場	流通・交通 市場	遊技市場	海外市場	計				
売上高									
外部顧客への売上高	29,879	19,988	19,791	23,510	93,169	10,409	103,579	—	103,579
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	29,879	19,988	19,791	23,510	93,169	10,409	103,579	—	103,579
セグメント損益	2,011	2,493	1,468	1,537	7,510	△189	7,320	—	7,320

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内のたばこ販売店、たばこメーカー、病院、自治体、企業等への販売・保守事業を含んでおります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金融市場	流通・交通 市場	遊技市場	海外市場	計				
売上高									
外部顧客への売上高	30,338	20,729	19,736	45,307	116,112	10,862	126,974	—	126,974
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	30,338	20,729	19,736	45,307	116,112	10,862	126,974	—	126,974
セグメント損益	2,450	2,186	1,491	2,355	8,483	88	8,571	—	8,571

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内のたばこ販売店、たばこメーカー、病院、自治体、企業等への販売・保守事業を含んでおります。